

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	77.8%	22.2%	・重心児と重心以外児と、分けているが統合療育的視点から合同で行う時間も設けており、その時間の療育スペースの使い方をさらに検討する必要がある。 ・支援ルームに壁ができ、サーキットの際における遊具、数などが限られてしまった。発達クラス、重心クラスが合同で活動を行うには狭いスペースである。高い棚の位置を支援室では無く倉庫などにすべきだと思う。 ・重心のお子さんたちの移動を少なくするよう工夫している ・おもちゃなどをしまっている棚がスペースを占有しすぎている。 ・定員やスペースは十分な広さがあると思います、もっと有効的につかえるようにしていきたいです ・重心スペースは利用児1名に対し個別にマット、荷物棚が用意されている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	44.4%	55.6%	・制度運営上の必要数は満たされているが、今後の加算取得に向け検討する必要がある。 ・子どもに対して一対一で職員を配置しているため、改善が必要であると感じる ・欠席者の予測が困難なため、人員の調整が難しい。また重心や医ケアの子供達のケア及び送迎など看護師の業務範囲を他職種が実施していくのか具体策が必要。 ・医療的ケアが必要なお子さんに対して看護師が少ない。 ・利用児1人に対して2・3人の担当制にした方が、繋がる支援ができると思います ・必ず利用児1名に対し1名のスタッフが配置されている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	66.7%	33.3%	・部屋の配置、物品配置などは利用児にわかりやすいように配置工夫している。ただし、利用児が増えていることもありさらなる、工夫の必要性はあると思われる。 ・統合後で忙しい事もあり、十分に情報伝達できていない。 ・何がどこにあるのかわからない、探す時間が無駄生活空間の動線などはまだ完成ではなく、改善が必要と感じます。特に必要なものや動きやすい環境、安全への配慮等が必要と思います ・重心クラスと発達クラスの登園時間が同一のため、入園時間帯の玄関が車椅子と保護者と自立歩行児と荷物が混在している。

リニエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	66.7%	33.3%	・清潔には気をつけており、毎日利用物品、部屋の清掃など配慮して行っている。 ・一応、拭いてはいるが外用のバギーで入室している子どもがいるため、清潔ではないと感じる ・重心、医ケアの子供達をケアする室内に手洗い場がない。 ・シャッターがしまっていて不気味。 ・子供の活動に合わせた空間としてはまだまだ改善が必要と感じますが、毎日清潔に保とうと努めています ・優しい色彩の空間なので圧迫感がない。物品の整理整頓ができています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	66.7%	33.3%	・特性に応じて、自由に個別部屋の使用ができる事業所仕様になってはいない。このため、プログラムの工夫で個別対応に配慮している。 ・棚の位置など、レイアウトを工夫する必要があると思う - 部屋はたくさんあるのに、クールダウンが必要なお子さんに対してパーテーションで仕切るといった対応しかできない ・個別な対応が必要な時に別室での対応などは出来ていると思います。看護師がいる環境等を整えることが難しいです。 ・運動課題と机上課題の部屋を別にしてるので子供達も切り替えがしやすいと思う。
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	44.4%	55.6%	・個々の従事職員については意識化されていると思われるが、業務改善に対してチームとして目標設定してPDCAサイクルを運用できている状況にあるとはいえない。今後取り組んでいく必要がある。 ・先週からクラスごとにミーティングをするようになったため、今後はPDCAサイクルで業務が進んでいくと思う ・全く機能していないと言っても過言ではない ・情報共有、課題共有など全員が参加する会議がなくなったと感じます ・毎日他職種が大人数参加できている。 ・時短勤務のスタッフが多い事から、開催時間が昼休憩の時間と被っている。 ・昼食時間を削っているスタッフ又は参加できないスタッフがいる点は要改善点だと思う。

リニエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	33.3%	66.7%	・今後検討としていく必要がある。 ・その場にいた人だけが保護者の希望を把握していると思う。もっと他スタッフへ情報共有してほしい ・そもそもそういう機会があるのかすら知らない ・まだ1年を通して運営していない事業所のため、評価アンケート等はまだ行っていない様子です ・訴えが抽象的でどう改善すればよいかわからない内容があった。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33.3%	66.7%	・外部評価の周知および具体的な改善を検討実施する過程が不明瞭だと感じる。 ・知らない ・第三者とは誰をさすのか周知しておりません ・利用者の予定変更ミスなどはダブルチェックにしているなど対策をしていると思う
	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保されているか	77.8%	22.2%	・運営法人内の児童発達、放課後デイ部門主導で業務に特化した内容の勉強会を開催、また、BCPや虐待身体拘束などの必須研修を共通で開催し、こちらはオンデマンド受講できるように工夫している。 ・看護師、療法士だけでなく、保育士や児童指導員向けの研修や、療法士向けではあるが保育士・児童指導員にも研修メールを送ってほしい ・オンラインや外部研修の情報などはあるが、業務時間外に実施するしかないため個人の負担が大きい。必須研修など業務内で実施できる体制だとありがたい。 ・事業所単位では皆無 ・職員が研修等を受けてくる環境は整えてくださっているとおもいますが、研修等を受けた方が研修報告したり情報共有を行わないと資質向上にはならないと思います ・研修の案内は来るが、平日の夕夜間帯であったり予定の入っている休日であったり、開催地が遠方であったりと参加しきれない案件もある。通常勤務の日中に勉強会に参加させてもらえた方が集中して参加できる。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	77.8%	22.2%	・支援方針が統一されていない。また、各クラスの話し合いの内容も共有されていないように思う。ように ・板橋と浮間舟渡が統合し支援プログラムの内容や進め方をもっと話し合っていく必要があると思います

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
保護者への説明	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	88.9%	11.1%	・それぞれ異なる視点を持って子供を見ているが、それを共有し統合するシステムがない ・児発管の方々がアセスメントし、子供の状態保護者との面談を通して計画を考えていると思います、ただその内容を共有し課題に沿った支援や内容をもっと全員で話し合っていきたいと思っています
	13	個別支援計画書を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	66.7%	33.3%	・担当児発管のみでなく、他の従事者にも意見を聞き、個別支援計画に反映させている。 ・作成した計画の具体的な実践方法について職員全体に周知できるとよいと思う。 ・まったくない ・発達クラスは個別支援計画の更新される前に現在の支援計画を達成出来たか、今後の課題はなど話し合っていました
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	66.7%	33.3%	・スタッフが支援プログラムや方針について記憶していない事がある。HUGに記載してあるが、パソコンの台数の問題でけど支援計画を見れない時がある ・共有されているとは思えない ・個別支援計画の作成した内容をハグですぐに確認できています
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	11.1%	88.9%	・KIDSやGMFMなど、評価を行っていない。評価してても共有が無い ・施設内でのアセスメントツールの共有は出来ていない。 ・KIDSのみ ・状況、評価次の支援への引き継ぎなどがもっと共有できると繋がる支援になると思います
	16	個別支援計画書には、児童発達支援もしくは放課後等デイサービスガイドラインの「児童発達支援・放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の狙い及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88.9%	11.1%	・「家族支援」「地域支援、地域連携」について充実が必要かと思う。 ・板橋からの利用者さんも家族支援や地域支援についても順次更新されると課題や支援がより明確になると思います

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
等	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	77.8%	22.2%	・日々、活動プログラムの確認、場面による一部変更、実施の振り返りを行っている。 ・その日のリーダーが主にプログラムを考えている。 ・一部人の意見しか通らない ・クラス間での課題共有や次への支援方法などではできてるので、入る人全員への周知ができるとよいと思います
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	77.8%	22.2%	・現在まだ模索中と思います
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	88.9%	11.1%	・子供の状況、子供の来所人数によりどのように活動をするか日々工夫していますが、インクルーシブになっているのかが難しいです
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、チームで連携して支援をおこなっているか	100.0%	0.0%	・日々の支援前に確認している。 ・共有の時間はあるが、送迎に出ているスタッフは聞き漏らしがあり、連携がうまく行かない時がある ・Zoomミーティング終わりに準備、共有が行われていますが、送迎に出ている人達への共有などが難しいです
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等共有しているか	88.9%	11.1%	・行えてはいるが、支援中の子供がいる中で行なっていたり、休憩時間中に行なったりしている。 ・振り返りは必要ですが、休憩の確保などもっとコンパクトにし、子供への支援が終わった後により詳しく話し合えたりすると良いかと思います
	22	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	88.9%	11.1%	・クラウドによる運営支援ソフトを利用して記録をしている。 ・書いて満足している状態 ・ハグの業務日報を活用し、写真でよりその日の活動が分かりやすくなるようにしています
	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	88.9%	11.1%	・モニタリングは常に行い子供の状態や支援内容などは変化していくものと思います

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか	77.8%	22.2%	・新しい事業所のためか地域との連携等がまだ薄いと感じます
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	77.8%	22.2%	・新しい事業所のためか地域との連携等がまだ薄いと感じます
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	77.8%	22.2%	・並行して利用している保育所などと、個別に情報交換を行なっている。 ・現在、図ろうとしているようにみえます
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66.7%	33.3%	・まだ、対象となる児の支援経験がない。 ・これから行っていくようにするようです
	28	児童発達支援センターのみ回答			
	29	児童発達支援センターのみ回答			
	30	児童発達支援センターのみ回答			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	44.4%	56.6%	・児発管の方は連絡をとりあっているようですが、よくわかりません

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
	32	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか	77.8%	22.2%	
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	88.9%	11.1%	・保護者の心理や精神状態に気を配り、伝え方を注意しながら課題共有が必要だと思います
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	22.2%	77.8%	・家族支援プログラムなどへの案内はもっと行ってみたいです
	35	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	88.9%	11.1%	・運営規定や契約時に文書で丁寧に説明を心がけているが、複数回説明しないとわかっていただけない部分もあるだろうと考えているので、今後検討が必要。 ・通常利用開始時など丁寧に説明していると感じるが、今年度の施設統合に関する説明および対応については不十分で不親切だと感じた。
	36	個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ているか	88.9%	11.1%	
	37	個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ているか			
	38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	77.8%	22.2%	

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
保護者への説明など	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	44.4%	56.6%	・今後、充実させるといいと感じる。 ・保護者会の開催や悩みの共有などの場を設けるとより孤立せずに生活できるのではないかと思います
	40	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	77.8%	22.2%	・施設規模でのトラブルシューティングや緊急対応の基準などが明確化されていない。 ・連絡、報告などは比較的スムーズではあると思いますが、誰が対応しその後に周知するのかまでには至っていないように感じます
	41	定期的に会報等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33.3%	66.7%	
	42	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100.0%	0.0%	・個人情報共有や書き留める際にも丸抜きにするなど気をつけています
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	77.8%	22.2%	・出来るようになったことや課題の共有も踏まえて伝え順序などに気をつけています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	22.2%	77.8%	・行事などの計画はあるが地域への働きかけは行っていない。 ・今後、そのような場を設けられていけるとよいです
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	33.3%	77.7%	・統合後、各マニュアルが整備されていない。 ・自分自身がまだよくわかっていません。

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
非常時等の対応	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	44.4%	56.6%	・統合後、実施されていない。 ・新しい事業所などありますが、他の事業所との連携を図りフォーマットなどがあると行いやすいかと思います
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	88.9%	11.1%	・児発の子供達の情報は通所開始時の書類で確認するのみで、情報の共有や変更などの確認ができていない。 ・情報の更新などがあり、その都度共有漏れがないようにしていきたいです
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	88.9%	11.1%	・アレルギーのコンタミへの対応が徹底できていない。 ・食品の周知などはしっかりとできるように視覚ですぐにわかるようにしていきたいです
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	55.6%	44.4%	・まだ行ったことはありません
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族等へ周知しているか	33.3%	66.7%	・まだ行ったことはありません
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	100.0%	0.0%	・日々の振り返りで共有しています
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	44.4%	55.6%	・意識はされているが、研修機会は少ないと思う。 ・必要だと思うので、取り入れて欲しいです

リエプラッツ板橋(旧 浮間舟渡)
 児童発達支援
 令和7年度事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	88.9%	11.1%	・身体拘束について施設でのガイドラインやフォーマットが共有できていない。 ・人権、身体拘束、安全の確保など様々な観点があるので、その都度共有が必要だと思います